

3. 今後の ONSA の活動について

放射線は、日常生活に欠くことのできない身近な日用品にも広く利用されており、病気の診断や治療にも役立っています。そして放射線利用技術は、日本経済の発展を支えてきた科学技術における重要な基盤となっています。

大阪ニュークリアサイエンス協会 (ONSA) は、1988 年に社団法人として設立され、後に、「一般社団法人」となりました。ONSA は、これまで一貫して、放射線利用技術の向上と産業の振興を図り、国際化に貢献することを目的として活動を続けてきました。

関西には、放射線・原子力分野で活動を行っている多くの大学、研究機関、企業、団体がありますが、これらの結びつきは必ずしも十分ではありません。また多くの放射線利用研究施設では、維持管理が困難な現状があります。ONSA はこのような現状に合わせて、活動の目的をより広い視野で見直し、広く関西の学術研究機関との関係を深め、産学官連携をサポートすると共に、さらに多くの会員を集めてそのニーズに合った活動を行います。

ONSA の会員構成は、大学から多業種の民間企業まで多岐に亘ります。会員相互の協力のもとに学術・技術情報を収集・提供し、放射線利用に関する技術支援を積極的に行っています。また放射線利用に関する技術相談や、放射線科学についての一般社会への知識普及活動を行うと共に、学生会員を設けて人材育成に取り組んでいます。以下に活動の概要を示します。

1. 放射線に関する科学技術情報の収集および提供

企画運営委員会での企画をもとに、放射線・原子力分野で、放射線科学研究会（年 3～4 回）、放射線利用総合シンポジウム、などの講演会や施設見学会を開催し、情報交換を行うと共に、相互交流を図ります。また依頼に応じて講師を派遣します。これまでの研究会等の資料のほか、レポートなどの情報をホームページにまとめて提供します（一部は会員のみが閲覧可能）。

【ONSA 会議室や Online 機能の活用】 ONSA 事務局にある会議室を活用し、ONSA の活動目的に沿った会員の企画によるミニ研究会（出席者 10 人前後、Online 開催も可能）やミーティングをサポートします。また Online 機能の活用も可能です。ご希望があればご相談ください。いろいろな資料もありますので、事務局を気軽にご訪問ください。

【ONSA ニュースの活用】 冊子は年 4 回発行、電子版 ONSA-eNEWS は随時発信され、広く ONSA の会員と関係者を中心に様々な情報を提供し、また広報にも利用されます。原稿の寄稿をお願いします。情報発信のため、これらを是非ご活用ください。

2. 委託業務、調査・研究などの受け入れ

公設研究機関、民間などから調査や研究を受託し、また行政機関の登録機関等としての業務を受託します。大阪公立大学からは、ガンマ線照射の受付等業務を受託しています。

3. 放射線関係団体、行政との連携活動

全国の団体との連携、実行委員としての活動を行います。大阪公立大学を事務局とする「みんなのくらしと放射線」知識普及実行委員会のメンバーとして、一般市民への放射線の知識普及活動「みんなのくらしと放射線展」を年 1 回開催しています。行政機関等や関連団体への協力を行います。

4. 放射線利用に関する優れた研究・活動の顕彰と支援

放射線や放射性同位元素等に関わる優れた研究・活動の奨励のために ONSA 賞を贈り、今後の活動を応援します。広く企業、学校、研究機関などにおいて、関係する研究、産業における利用の促進や普及、または人材育成での優れた業績を対象としています。

5. 技術相談

放射線計測等の実施、放射線利用機関の紹介や、放射線被ばくなどについての相談に応じています。放射線に関する問題などについては、一般の方の相談窓口となっています。

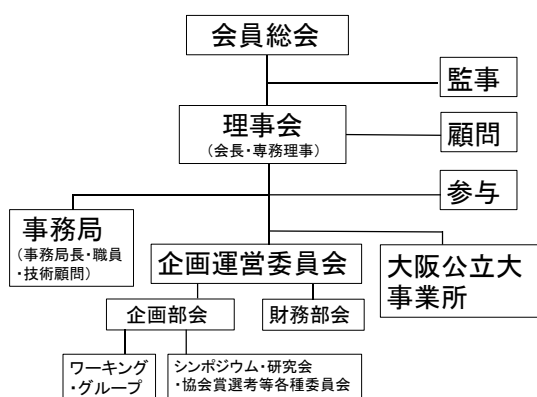
6. 学生会員としての入会のお勧め

新たに設置した学生会員は、原則として ONSA の会員または参加が教員として指導し、入会を承認した学生を対象としています。

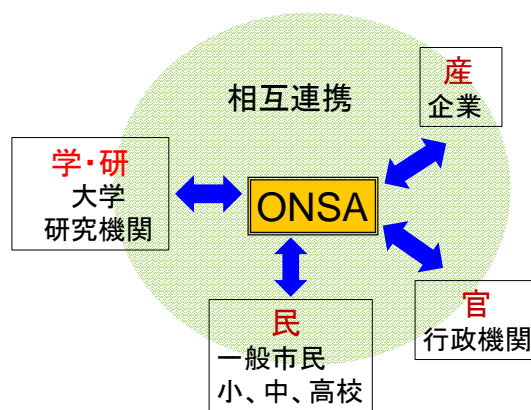
[ONSA の学生会員になると]

- 1) 会員として有用な学術、社会的な情報が得られます。ONSA ホームページの会員情報が閲覧できます。
- 2) 関西を代表する、放射線、原子力関連の会社、大学、研究機関などについて知ることができ、また関係者との交流のサポートが受けられます。
- 3) ONSA のネットワークを通して自己アピールできます。
- 4) ONSA が開催する研究会、見学会などに無料、または有利な条件で参加できます。
- 5) ONSA 事務局の機能や設備（会議室、Online 会合システム、関係資料閲覧、など）を活用し、学生会員同士の交流や諸活動を行うことができます。
- 6) そのほか自由にご提案ください。

ONSA の組織



連携



入会のご案内

放射線施設や装置を使った放射線利用技術の向上、研究開発、先端科学技術に関する情報収集、関連各機関との相互連携など、ONSAの優れた機能を活用することができます。是非ご入会ください。詳しくはホームページをご覧ください。

ONSA事務局

一般社団法人 大阪ニュークリアサイエンス協会

〒542-0081 大阪市中央区南船場3-3-27 サンエビル4F

Tel: 06-6282-3350, Fax: 06-6282-3351, E-mail: onsa-ofc@nifty.com

ホームページ <http://onsa.g.dgdg.jp/>

アクセス：大阪メトロ御堂筋線心斎橋駅1番出口から北東へ徒歩5分



編集後記

ONSAの活動拠点は関西にあり、広く個人や団体相互の連携を大切にしながら活動する方針のもとで、放射線利用総合シンポジウムは、昨年度に第30回の節目を迎えました。そこで、関西において共同で利用できる放射線関連施設の現状と将来展望をご報告いただきました。多くの先端科学分野で活躍する放射線の利用技術は、このような施設が研究の拠点となって発展しています。その一方で、将来に向けての大きな課題もお示しいただきました。

今、放射線・原子力分野では、新しい動きが認められます。今回の第31回シンポジウムでは、このような動きご注目いただくと共に、今後一層のご活躍が期待される、学生・若手研究者の皆様にもご発表いただき、さらなる連携の契機となることを期待します。

新型コロナウイルスの影響で、やむを得ずOnlineを主に開催することになりましたが、全国からご参加いただけるというメリットもあります。講演者や座長、参加された皆様にはご協力をいただきましたことに感謝いたします。この冊子では、講演者の皆様方からいただきました貴重な講演の資料をまとめました。是非ご覧いただきますようお願い申し上げます。

例年のように、文部科学省はじめ8団体の後援、27の学協会などの協賛を賜りました。また公益財団法人関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団から「研究発表会等の開催助成」をいただきました。ここに深く感謝申し上げます。

編集：ONSA事務局

住所：〒542-0081 大阪市中央区南船場 3-3-27 サンエビル 4F

TEL 06-6282-3350、FAX 06-6282-3351、E-mail:onsa-ofc@nifty.com